

平成26年6月30日

鉄道橋りょうから碎石が落下した事象の発生について

1. 概況

6月29日4時08分頃に、一般の方から、函館線 苗穂～白石間の豊平川橋りょう下の遊歩道上に落下物がある旨の連絡が、Eメールで弊社広報部に入りました。

現地を点検した結果、当該の橋りょう上にある道床バラスト（碎石）が、遊歩道に落下していることを確認しました。

この落下物によるけが人はいませんでした。

[住 所] 札幌市白石区菊水元町1条1丁目
函館線 苗穂～白石間の豊平川橋りょう下
桁下高さ 約6.0m

[落下物] 現地で確認されたバラストの数 5個 合計 約400g
※最大の物の大きさ
約7.0cm × 約5.5cm × 約3.0cm : 重さ 約100g

2. 原因

橋桁の間に設置されているバラスト落下防止板を固定している鋼製のバンドが経年劣化により外れ、それにより生じた隙間からバラストが落下したものと推定しています。

3. 対策の実施

当該橋りょうについては、応急的に橋桁の下側に仮設の落下防止措置を実施し、今後は、落下防止板の破損箇所を復旧する予定です。

4. その他

- ・当該橋りょうの名称は、豊平川橋りょうです。
- ・当該橋りょうは、上り線側が昭和39年9月、下り線側が昭和42年11月に完成しました。
- ・当該橋りょうの直近の検査は、平成24年6月5日に実施しています。

